

Subject: [oshiekata-himeji:00029] 【はじめての特別支援ナビ_01】

From: 許 鍾萬 <ho@hkg.odn.ne.jp>

Date: 2018/03/26 23:02

To: oshiekata-himeji@toskansai.jp

★教え方セミナー姫路 公式HP

<https://oshiekata-himeji.jimdo.com/>

=====

TOSS教え方セミナー姫路会場
事務局の許鍾萬です。

4月8日は「特別支援教育」がテーマです。

4/8姫路会場の翌日は、始業式・入学式です。

つまり「出会いの1日目」です。

学びをいかすには、直前すぎます。

そこで、本MLを使い『春休みの準備』をナビゲートします。

通常学級担任の先生にも参考になると思います。

いくつかのトピックに分けて紹介します。

ご自身のスタイルにあったトピックを選んで

一緒に学びませんか。

もちろん、全部やる！もオススメです。

時間にゆとりのある春休みですから。

=====

■ 1 サンプル映像を視聴して学ぼう！

このトピックでは、スマホやパソコンで

すぐに見られる映像資料を紹介します。

下のリンクから「サンプル動画を見る」を

クリックしてお楽しみください。

第一弾は、こちらです。



『0からの特別支援教育入門講座』

(長野県 小嶋悠紀先生によるセミナー映像)

http://m.tos-land.net/products/detail.php?product_id=255

2014年8月、東京国立オリンピックセンターを会場に開催された、小嶋悠紀先生によるセミナー「第1回 小嶋悠紀アカデミー」の配信です。

これは、まさに特別支援教育の決定版！
発達障がい児への対応の基本的な考え方を
「ADHD」「LD」「ASD」の各障がい別に丁寧に解説します。

日進月歩で研究が進む特別支援教育の最新の話題にも触れながら、
教師としてどのような点に気をつけて対応し、指導を進めていくか、
その基礎基本を中心に講義します。

基本原則と具体的な対応だけではなく、
その背後にある脳科学的知見や思想も語られます。

支援の対象は子どもだけではありません。
不安を抱えている保護者をどのようにサポートしていくのか、
また、日々子供と向き合う担任の心が折れないようにどのように支援する
のか、
家庭、学校、医療がともに手を取りあって、
子供の明るい未来を築いていく、
その具体的な道筋がこの講座で示されています。

第1講座から最後のQAに至るまで、
すべての講座を小嶋先生が行います。
すべての先生方には是非見て頂きたい内容です！

■ 2 そうだ！読書しよう！オススメ本紹介

このトピックでは、春休みのうちに読んでおきたい
特別支援教育に関する本を紹介します。

「知は力なり」
どの分野の仕事においても、
実績や結果を残している人は例外なく「読書家」です。
特別支援教育の分野は、まさに日進月歩です。

新しい情報を常にインプットしなければ
目の前の子供達に対応できなくなってきます。
オススメの書籍、第一弾はこれです。



雑誌『TOSS特別支援教育』（年間購読） 送料無料

http://www.tiotoss.jp/products/detail.php?product_id=2339

許は、この雑誌の特集記事などを
支援員さんと一緒に読んで情報をシェアしています。

教室ですぐに役立つ実践を紹介。
現場で奮闘する教師たちによる実践を数多く紹介しています。
学校現場で困っている先生方に役立つ、実践的で具体的な情報が満載。

- 写真でわかる!特別支援学級・学校の教室づくり
- 発達障害の子供が熱中したTOSS教材
- 教室でそのまま使えるクラス全員が熱中する教材集
- 校内研修でそのまま使える!特別支援教育ワークシート
- みんなが楽しく取り組める脳トレ活用術
- “あの子も変わった”教室での実践記
- “キーワードで読み解く”教室での実践記
- マンガでわかる!特別支援教育NG対応 OK対応
- あなたのお悩みを人気講師3人がずばり解答!悩みが消えるQA

※本誌は書店では販売しておりません。
※地域の教材会社を通しての定期購読お申し込みは承っておりません。
直接、本ホームページからお申し込みください。
※各号により特集・連載が異なります。
掲載内容は各号のバックナンバー情報でご確認ください。

■ 3 仕事が3倍速くなる!ノート作りLIVE

このトピックでは、
特別支援学級担任の実務をささえる
「ノートづくり」を発信していきます。
通常学級と同じように、特別支援学級の担任になっても
「黄金の三日間（出会いからの三日間）」があります。
そのためのノートを作ることが大切です。

許も昨年度は異動でしたので、
バタバタして作れませんでした。
行き当たりばったりで、何とか乗り切った1年でした。
今年は「ノート作り」から始めることにしました。
はじめて特別支援学級の担任になられる先生方、
ぜひ一緒にノートを作ってみませんか。
見通しが持てて、不安が少しは解消されると思います。

ノートづくりの、第一弾はこれ。



『 ノートを1冊 用意しよう 』

文房具屋さんへ行って

A4サイズの40ページほどあるノートを買いました。

(KOKUYO Campus A4サイズ 40枚)

学校の文書は、A4が多いので、このサイズがオススメです。

教務必携が好きの方は、それでもいいと思います。

A4サイズだと、B5の資料を切らずに貼れます。

余白に、必要な情報を書き足すこともできます。

表紙に

「H30年度 青空 1学期 No.1 許鍾萬」

と書きました。

そして、裏表紙（見開き）には

次のことを書き足しました。

=====

左ページ
<次年度へ引き継ぐこと>

- 1 支援級の担任発表も、3学期の修了式後にしてもらう
- 2 面談が必要な新入生の保護者は、3学期中にコンタクトをとる
- 3 3学期中に、地域の保幼へ行き、新入生の様子を見に行く
- 4 3月中旬には、次年度の段取りを終える 作業美を1日とる
- 5
- 6

=====

一年後を見越して
今の時期の記憶があるうちに

「引き継ぎたい事項」を書き出しておきます。
今だから、はっきりと書き出せます。
一年後の今日は、たぶん覚えていません。
はじめの先生は、ベテランの先生に
「こうだったら良かったのに」を聞き出して
メモしておくといいですね。
このページは、随時、書き足していくイメージです。
そのために下に余白がたっぷりあります。

=====

右ページ
<年間を通して使う情報>

- 1 学校の住所と電話番号
- 2 事業所番号（学校厚生会でつかう）
- 3 カギをあける手順（休日や夜間の危機管理）
- 4 各種のIDやパスワード
- 5 資料の印刷部数
- 6 駐車場など確認事項
- 7 会計関係の変更点
- 8 その他

=====

右ページも、今は余白がたっぷりあります。
必要な情報が出たら、追記していきます。
こうして、必要な情報を
『見開き2ページにまとめてしまう』のが
今回のノート作りのポイントです。
このページを見れば、大事なことはわかる。
そんな作り方をします。
表紙裏の見開きページです。

役立つ情報も本MLで
少しずつ紹介していきます。
お近くの先生にも、ぜひご紹介ください。

★教え方セミナー姫路 公式HP
<https://oshiekata-himeji.jimdo.com/>

=====

